



レインボー

みんなで神龍湖プロジェクト～神龍湖もりあげ隊 神龍湖の魅力発見!～



榎木さんありがとうございました

先日、総合の時間に榎木さんが来校してくださり、帝釈峡の金ボタルの話をしてくださいました。

小学生が描いたというホタルのパネルを見せていただきながら、金ボタル（ヒメボタル）の特徴や生態について詳しく教えていただきました。世界には約2000種類のホタルが、日本には約50種類、帝釈峡には8種類がいるそうです。帝釈峡には、ホタル

のえさとなる水生や陸生の巻き貝がたくさん生息しているため、ホタルがたくさん生息しているのだそうです。特に、帝釈峡の金ボタルは有名ですね。

最後に、金ボタルなどのホタルを守るために、自分達にできることは何だろうと考えました。「ホタルのいる帝釈の自然や環境を守っていきたい。」「ホタルを捕らないようにしたい。」など、子ども達から意見が出ました。授業の終わりに榎木さんが、「私たちは、命をつなぐリレーをしていかなないといけない。」とお話しされたことがとても印象に残りました。榎木さん、お忙しい中、本当にありがとうございました。



今年の総合的な学習の時間は、神龍湖の自然の神秘を多くの人たちに知ってもらいたいと「みんなで神龍湖プロジェクト～神龍湖もりあげ隊 神龍湖の魅力発見!～」というテーマで活動を進めています。神龍湖の四季折々の美しさや神龍湖に自生している動植物について調べ、多くの人たちに知ってもらうために、神龍湖の写真を撮ったり、神龍湖に自生する動植物について調べ、パネルにまとめたりしています。

